

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

| | |
|--------------------|--|
| 研究課題名 | レセプト及びDPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する研究 |
| 研究責任者（所属名） | 研究責任者 安田 聡（国立循環器病研究センター 副院長） 施設責任者 河部 庸次郎（国立病院機構嬉野医療センター 院長） 施設研究代表者 下村光洋（国立病院機構嬉野医療センター循環器内科部長） |
| 本研究の目的 | <p>全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。</p> <p>そのため、循環器疾患診療実態調査（JROAD）調査施設の中からDPC（Diagnosis Procedure Combination；診断群分類）参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。</p> |
| 調査データの該当期間 | 2012年4月から2025年3月まで 当院循環器内科に入院された全ての患者様 |
| 研究の方法 (使用する試料等) | <p>この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。</p> <p>研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。</p> <p>収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。</p> |

| | |
|-------------------|---|
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：0954-43-1120 (代表) 担当者：管理課長 |
| 備考 | |